



トピックス

(1) 「はげみ」の中でストレングスエルゴ 240 が紹介されました

・社会福祉法人「日本肢体不自由児協会」発行の「手足の不自由な子どもたちーはげみ」の12/1 No. 335号で特集記事「リハビリテーション工学～夢を身近なものへ～の中で、リハビリテーション医工学の現状と未来と題して、慶応義塾大学医学部リハビリテーション医学教室教授の里宇明元先生の執筆された記事が掲載されました。そこで下肢の機能回復に役立つトレーニング機器としてストレングスエルゴが紹介されています。

(2) 「ストレングスエルゴ 8/240」最近のご納入先

- ①柳川病院 (SE8) <http://www.yanagawa-hsp.jp/index.php>
- ②国際医療福祉大学 三田病院(SE8) <http://mita.iuhw.ac.jp/>
- ③慶応義塾大学病院(SE8) <http://www.hosp.keio.ac.jp/index.htm>
- ④総合病院取手協同病院(SE8) <http://www.toride-kyodo-hp.or.jp/index.htm>
- ⑤京都医療センター(SE8、SE240) <http://www.hosp.go.jp/~kyotolan/>
- ⑥日本医科大学付属病院(SE8) <http://hosp.nms.ac.jp/>
- ⑦群馬県立心臓血管センター(SE8) <http://www.cvc.pref.gunma.jp/>
- ⑧金沢学院大学 (SE8) <http://www.kanazawa-gu.ac.jp/>
- ⑨社会保険神戸中央病院(SE240) <http://kobe-hosp.jp/>



StrengthErgo. 240



(5) 「ストレングスエルゴ 8/240」の2010年度の弊社出展予定

展示会などへの出展予定はありません。



ワンポイント紹介

(1) 「ストレングスエルゴ 240」の機能紹介・・・電源投入時に下図のコメントが出る場合

長期間使用していると、右図のようなメッセージが電源投入時に出ることがあります。これは故障ではなく、ペダル角度を保持している内部電池の消耗によって発生します。このメッセージが出た時には、「続行」ボタンを押した後に、ペダル角度を確認してください。左ペダルを真上方向にした状態で、ペダル角度が45deg程度の値を示せば正常です。ペダル角度が誤っていても運動や筋力測定は実施できますが、左右それぞれの消費カロリーや筋力測定の左、右の判定が誤って表示、記録されてしまいます。ペダル角度が誤っている場合は次のどちらかの対処を行ってください。

ペダル角度が誤って記録、表示されている可能性があります。

左ペダルを真上方向にして、ペダル角度が45deg程度の値を示せば正常です。
角度が誤っていても運動や測定は行えますが、左右の消費カロリーやピーク角度が誤って表示、記録されます。

原因：絶対位置バッテリーが消耗しています。

一時対処：システム設定のペダル絶対位置設定を実施してください。電源を切るまでペダル角度が維持されます。

恒久対処：サービスに交換を依頼してください。
部品 ER17330/3.6V TYPE A6BAT

続行

・一時的な対処

「その他」「システムメニュー」「システム設定」の「システム」を選択し、その画面にある「ペダル絶対位置設定」を画面に従い実施してください。電源を切るまでは角度は正しく維持されます。

・恒久的な対処

ご購入された代理店に「角度保証バッテリー (A6BAT) が切れました。」とお伝えください。

(部品名称 ER17330/3.6V TYPE A6BAT)



あとがき

今後も引き続き、貴重な情報をお寄せください。



発行元：三菱電機エンジニアリング株式会社
名古屋事業所 営業部 営業技術課
〒486-0906 愛知県春日井市下町屋町字下屋敷 139
TEL (0568)-36-3784 FAX(0568)-36-2376